

2023/1/5

交換留学レポート③

<はじめに>

こんにちは。韓国に来て4か月が経ちました。今回は「韓国での年越し」についてと、「留学先で怪我をしたら」というトピックでレポートを書こうと思います。

<韓国での年越し>

韓国では日本とは違って、1月中旬の旧正月を日本のお正月のように過ごします。そのため、年越しは日本で過ごすより熱量が少ない印象でした。韓国では1月1日が祝日になるだけで12月31日まで会社や学校があり、1月2日からまた通常通りの生活に戻ります。日本人の私からすると、もう少し休みたいな…という気持ちになりましたが、日本以外の国で迎える新年も印象深かったです。日本ではクリスマスが終わると、街からツリーやイルミネーションが消えて一気にお正月の雰囲気になります。ですが、韓国ではまだクリスマスの装飾があっても不思議です。また、韓国でも日本と同じように初日の出を見に行く習慣があるようでした。

<留学先で怪我をしたら>

2つ目のトピックは「留学先で怪我をしたら」です。これは、私自身が留学先で少し大きな怪我をしてしまったからです。ガラスで右手の小指を深く切り手術して数日入院しました。このような事は起こらないことが一番良いのですが、慣れない環境で生活していると起こりやすいのかもしれないです。

怪我をしてから初めに救急外来に行きました。海外で病院に行くとなると費用が多くかかることを知っていたので初めに保険会社に連絡してから行きました。予約や料金などはすべて保険会社の方が処理してくださったのですが、病院に行ってからはずべて韓国語で会話しなければならず、とても大変でした。また、私は違う病院に転院する事になったのですがその際、病院側と保険会社の連絡がすぐには取れない事もあるようで保険会社と病院のどちらの指示に従えばいいのか混乱した場面もありました。

入院生活では看護師さんがわからないことがあれば翻訳機を使って教えてくださいました。韓国での入院生活は日本と基本的には同じだったように思います。

私は韓国人の知人に言葉の面では助けてもらったのですが、もしこれをすべて一人ですると考えるととても大変だったと思います。

最近、コロナが流行していたり、梨泰院での事故もあつたりしたように海外で病院に行くという事態は起こりえないことではありません。もしもの事態に備えて保険に入ることはもちろん、そのような事態にも対応できるような語学力をつけることが大事だと身をもって感じた経験でした。

